

せ ば


JA 洗馬

令和7年4月 第152号

152号にちょっと寄っていきましょ!!



特集 令和6年度集落懇談会Q & A(P2-8)

ホームページ



X(旧Twitter)



LINE



広報誌せば SDGsに挑戦中!!

特集

集落懇談会 Q & A

2月12日に開催致しました集落懇談会には、ご多忙の中多くの皆様がご参加くださり、誠にありがとうございました。事業運営や計画に対しての貴重なご意見・ご要望とJAからの回答を次の通りまとめましたのでご覧ください。

各部署及び事業に対する

意見・提案事項について

【生産販売課 販売関係】

Q 加工白菜（加工キャベツ）の値段を上げてください。年間目標の200万ケースの中にも入っていると思うし、価格を上げるだけでも出荷量が増えると思う。農家の11月の収入源としても白菜ができればいいと思うし、モチベーションを上げるためにも何とかしてください。

A 運賃やダンボール代も高くなっているため厳しい問題ですが、生産意欲が湧くように内部で検討していきます。

Q 野菜販売単価は予約相対で進めていると思うが、ここ最近の物価上昇に伴う生産コストを鑑みた対策を全農・JAでは進めているか？予約相対はわかるが、気象に応じた交渉をぜひ行なってもらいたい。

Q 昔はレタス1ケースで1600円してれば良いと言われていたが、これだけ原材料費が高くなっている中で、現状いくらが適正なのか？

Q 昨今は野菜価格高騰が取り沙汰されがちだが、①消費者にレタスの適正価格を知らせてもらいたい（100円超えたら高い）ことと、②再生産価格について交渉して進めているのであればしっかりと組合員周知を行ってもらいたい。

A 生産コスト上昇を価格に反映するよう、指標を作っても手取りの向上を目指し、全農と協議をしながら毎年交渉を行っていますので引き続き有利販売に努めて参ります。

Q 農協からのメール配信が受信するもの、しないものがある気がする。メール登録の仕方等を周知してもらいたい。

A JAとしては全て発信しているので、その都度確認をして頂きたい。

Q 上小第2集荷所などの撤去の件も含めて、工事終わってから知った生産者もいたため、JAとしても事前周知の徹底をもっとしてもらいたかった。一言いって頂ければ、印象は異なると思います。

A 理事会などで協議を行い、該当生産者などにも話しをしてご理解頂いた中で撤去しました。

Q 出荷物の検査員の検査が出荷数量の多い、少ないにかかわらず1つしか見ないのはおかしいのではないか。

A 検査員とも話しをして臨機応変に対応するようにしていきます。

Q 今現在、梨の生産者が4件しか居ない状況でこの先の共選や個々の負担等先行きがかなり不安である。今後の方向性につ

いてJA側と生産者側で話し合う機会を設けていただきたい。

A 講習会等の機会が話しが出来ればよいと思います。

Q そ菜組合の人数が減少してきているので注文書等の配布が大変である。負担を減らす方法を考えてほしい。

A そ菜組合の活動の一環でもありますし、極力皆様の負担にならないようにしている、再度ご協力をお願いしたいと思います。

【生産販売課 営農指導】関係

Q 予約や栽培管理日誌の提出について、紙ベースでなくLINEやメールで済ませられるようにしてもらいたい。特に上小曾部では予約出す前に集荷が終わって結局本部に持って行く、ということもあるため。

A 現状システム等の都合もあり、紙ベース以外の対応は厳しいです。

Q 最近勉強する機会が少なくなっている。昔は農薬メーカーや普及センターが指導みたいに講習会をやってくれたが、最近はやらなくなったので昔みたいに講習会を開いてほしい。

A 以前は行っていました。現場にすぐわからない点が多かったこともあり、行わなくなりました。要望が多ければ、作業の落ち着いた冬期に農薬メーカーや県の支援センターの方をお招きして開催することも視野に入れていきます。

Q 従来は、GAPについて熱量を上げて取り組んでいたが、最近はそれほどJA側で徹底して進めているように思えない。今後はどう進めていくのか。

A GAPについては、1年間の作付終了時に生産者確認表の配布をしています。周知徹底ができていなかった点もあつたかと思えます。今後については、GAPが国際水準に引き上げられたことでもありますので、引き続き生産者確認表を活用して周知を図ります。

Q 部会という話はどうなっているのか。今回の広報の営農情報みたいなのは利益があるので、同じ品目を作っている

人で共有した方がいいと思う。部会として集まらなくても、LINE等を使って発信できるなら、営農指導員が発信の元となり、部会に発信して、また部会の仲間同士で共有することもできるのではないかと。そういう事を使う時代ではないか。

A 確かに、LINE等をやっている方であれば各品目・部会ごとでグループを作成し情報を共有する方法もあると思います。しかしながら、スマホでない方やLINE等を使用していない方も生産者の中には多くいらっしゃると思いますので、LINEを活用した情報共有というのは難しいかと思えます。

Q 助成事業で新型コロナウイルスの時にように知らない情報をインターネットで知ったこともあつたため、早めに事前周知や受付窓口の設置を行ってもらいたい。

A 助成事業等につきましても、申請方法や手順が固まっていなかった場合があります。JAとしては、申請方法から助成までの流れがしっかりと固まった状態で周知ができたと思います。

Q センチュウ対策に対して研究をし、出来るだけ情報収集し、情報共有をしてほしい。

A 洗馬管内においてもネグサレセンチュウをはじめとするセンチュウ類の被害が発生していますので、県や農業メーカ―等の関係機関から情報収集を行い、営農技術情報・講習会等で周知に努めます。

Q 指導員がもっと圃場を巡回する機会を増やして、色々なアドバイスをしてもいい。

A より巡回できるように努めます。

Q 気候変動がこれだけ激しくなっているが毎年同じ様にレタスを同じ数量作っていつて収益につながっていくのか。農協側から言ってくる事が毎年同じである。別品種の検討も必要ではないか。

A 急激な気候変動が進んでいる中で、現状の栽培方法・品種では栽培が難しくなってきたとあります。JAとしても高温期に栽培可能な品種の試験を行っており

性質等が洗馬に適したものがあれば導入を図って参ります。

Q 年々カラスによる作物への被害がかなり多くなってきた。個人だけの投げかけでは中々対策をしてももらえないので、地元の議員やJAと連携をとって組織的に鳥獣害対策を行ってほしい。

A JA側からも、市や県支援センターに投げかけていきたいと思っています。1年間の被害で済まないと思いますので、早急に対策に努めます。



分散会で意見を協議する組合員

【生産販売課 生産資材】関係

Q 予約購買のなかで、段ボールが1万ケース以上1円値引きと書いてあるが、キャパの関係でほしくても入らない人もいらっしやると思うので、1万ケースという目標じゃなくて全体のトータルを見ただ中で最後に助成してほしい。また大口に対してはもう少し手厚く段ボールの助成をしてほしい。

Q 段ボール1万ケースに対して補助金を出していると思うが、1万ケース置ける農家は少ないと思うので、5千ケースに対して補助金を全戸平等に出してほしい。

A レタス以外の品目については4千枚以上で1円引き、レタスは6千枚以上で1円引き、1万枚以上で2円引きの対応としております。また、農業振興ビジョンにおいて、出荷奨励として対応させていただいておりますので、全体として助成しております。

Q 土作りは大切なことなので、堆肥・わら等の助成金を復活してほしい。

A 堆肥については、内部で検討を重ねた結果、値引き対応とさせていただきま

Q 昨年の秋の段ボール配布から納入期間が長くなったと思うが、秋の最後の納入が遅く来ると、倉庫の奥に入れるのに手前を片付けなければいけなかったりする。逆に早すぎて困るとかもあると思うので、長くなるのであれば農家の希望の日にちを聞いてもらいたい。対応できる、出来ないは別として何日頃とか農家の要望を取り入れてもらいたい。

A 予約配送の効率化のため、洗馬全体での配送体制としました。事前に配送予定をお知らせしており、ご都合が悪いようでしたらできる限り予定の変更をするように対応しております。

Q 段ボールに関して、早く終わってしまいう年と遅く終わってしまう年があり、なかなか夏場の予約発注がうまくいかないタイミングがある。希望として年間1〜2回位は農家の発注で当用価格でなく予約価格で対応してもらおうとできないか。

A 12月、3月、7月の年3回の予約を行っておりますので、できる限りその期間での予約発注をお願いします。

Q 種の注文は1月のものまで来ているが、2月に蒔こうとしている種がまだ来ていないのはおかしい。2月分は1月末までには欲しいので注文時期を見直してほしい。

A 注文書で1月播種用種子としておりますが、2月播種分まで注文していただく対応をお願い致します。

Q 肥料の配達を一人でやっていることもあり大変だと思うが、たまに破袋したものにガムテープを貼って置いていくことがある。引っ掛けることもあると思うが、一応商品なので破袋したものは交換するなど気を付けていただきたい。

A 本来は交換による対応が基本です。大変申し訳ございませんでした。

Q 資材部門ですが、辞めてしまいう人も多くて今かなり人が少ないと思う。見てみると空気が悪いのではないかと感じる、楽しい雰囲気づくりをして人材確保に努めてください。

A 体制に十分な人員配置をしております。今後も職場環境の向上にむけ努力致します。

【生活課 農機自動車関係】

Q 前に道具を貸して下さいと要望を出して、農協の回答がケガをするから駄目ですとなっていたが、回答としてはおかしい。ケガするような人は借りないと思うし、腕に自信があるから借りたい訳である。買うと高くつく、直してもらえばまたお金がかかるが、工具さえあればさっと直せるし、直せない人は頼むはず。タダで貸してくれと言っているのではなくちゃんと貸出先を把握して貸出すれば問題ないと思うので貸してもらいたい。

A 令和5年4月回答済み（整備工場として運営をしておりますし、万が一怪我等があってもいけませんので、工具の貸出しはしております。ご理解のほどよろしく願います。）

Q 農業に入った人ばかりでなく、もう少し機械助成をしてもらえればありがたい。

A 事業分量配当を行ってはいませんが、今後、農業振興ビジョンの計画を作成する際に対象となる農機の種類や細目についてなど検討させていただきます。

Q 田植えや稲刈りシーズンは土日も営業してもらいたい。

A 休日営業することにより、労務管理の観点から通常営業の人員体制が手薄となりかえってお客様にご迷惑をおかけするおそれがあるのでご理解願います。

【生活課 燃料関係】

Q ガソリンスタンドでガソリンを安くしてもらうのはありがたいが、軽油は2月の一番使わない時期に値引きするのではなくて、使う時期に値引きをお願いしたい。

A 最適な時期に行えるよう検討していきたいと考えております。

Q ガソリンスタンドで中拭きタオルをぜひ復活させてもらいたい。火曜や土曜に混むことがあるが、空いてるのに進めなかったりするので誘導をしっかりと行ってもらいたい。

A 中拭きタオルについては、準備が出来ましたら行っていききたいと考えております。事故防止を徹底しながら誘導等を行って参ります。

Q 給油の際、ガソリンをこぼしたり、その後の対応が悪かったことがあったので、接客教育をきちんとしてほしい。

A 給油の油をこぼさぬよう注意しながら行って参ります。



【信用共済課関係】

Q 洋菜の関係で信用の方に色々お世話になりましたが、丁寧の説明していただき大変ありがとうございました。

A ご意見ありがとうございます。これからも、安心して暮らせる豊かな地域社会が持続するよう「信頼できるJA」「なくてはならないJA」として役職員一丸となり地域にあり続けるよう努力して参ります。

Q ATMの営業時間をもう少しと伸ばしてもらいたい。他JAでは支所によってもう少し遅くまで開いている。

A ご利用ありがとうございます。ご要望のATMのご利用時間の延長は、ATM障害対応等を踏まえ、時間延長の予定はございませんが、より一層のサービス向上に努めて参りますので、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

【福祉介護課関係】

Q クレア洗馬の改築の検討はあるのか。

A 改築の予定はありません。保守・修繕を行いながら維持管理に努めて参ります。

【総務管理課関係】

Q 総務の古本販売の棚を移動してくれと話をしたら、やっていただいて大変ありがたかったのでこれからもお願いします。

A 今後もあることから迅速に取り組みをして参ります。

Q 任意積立等で積み増しするのではなく、なるべく事業分量配当で使った人に返していただきたい。

A 任意積立金については、規程に基づき積立・取崩をしております。事業分量配当は、農協法・法人税法の範囲内で配当を実施しております。

Q 農協で定年延長になったという話を聞いた。今までは60歳で定年退職して再雇用だったと思うが、職員の服務規定で定年が伸びたと思うので、何年からとかいつからとかを広報で報告していただきたい。重要な服務規定や主要な規則が変わったということは広報で報告していただきたい。

A 定年延長はしておりません。60歳定年退職後は法令に従い再雇用制度（シニアキャリアプラン）を実施しております。

Q 総会資料で書面議決を職員さんが苦勞して回って集めていますが、QRコードの読取りで一氣にできないのか。そうすれば職員さんも配布はあっても回収が楽になるのではないか。

A 電磁的方法による議決権行使は事務効率の観点としては有効な方法と考えていますが、組合員外の者が容易に本人を装い議決権の行使が可能な状態や議決権行使の内容が流出・改ざんされるおそれがあるなど投票管理に懸念があること、組合員全員が電磁的方法に変更する必要があることから、困難な現状にあります。

Q 広報誌に関して、一時期は面白くて変わったことも書いてあったが、最近どっからかと思ってきた記事とかで、忙しいこともあると思うが、工夫して面白い記事を書いてくれれば楽しく読めると思う。

A 広報誌をご覧いただきありがとうございます。現在の広報誌は、伝えるべき情報を分かりやすくお伝えすることに重点を置き作成しております。読んで頂いている方からも「読みやすく、分かりやすい」と好評の声もあります。今後もより良い広報誌の作成に取り組んで参ります。

Q JA組織図を見ても分担がイマイチ分からない。もう少し開示してもらいたい。

A 毎年4月の広報誌に詳細な職員配置・分担表を掲載しております。16頁17ページをご覧ください。ホームページにも掲載しておりますので、是非ご覧ください。

【子会社関係】

Q 一昨年の集落懇談会でも言ったが、隣のドリームファームの畑の草がえらく、境の草を何とかしてくれとお願いしたが、結局去年も何一つ草退治してくれなかった。1m位伸びて家の方の畑に出てきても草退治してくれないので、草を抜いてブーム道に放っておいたり、除草剤を多めに打ったりもした。それが嫌なら草退治をお願いしたい。

A 大変申し訳ございません。日頃から草が伸びる前にロータリーをかける事を心掛けるように致します。

Q キャベツの収穫が終わってから放置しているため、結局病気みたいになり害虫が押し寄せてくることがあった。終わった圃場はなるべく早く処理してほしい。

A 極力早く片付けるように致します。

Q 結構収穫しないで終わったりもしているの、生産計画がおかしいような気がする。突発的な葬式があったり病気の所を手伝ったりで忙しいこともあると

思うが、もう少し余裕があったら草も退治できると思う。儲かるような生産計画を立てていただきたい。

A 組合員の皆様の突発的な要請・要望には極力対応するつもりでいます。その突発的な要望を見込んだ計画は立てられませんのでお見苦しい所はご勘弁願います。

Q ドリームファームから自立したい人もいると思うが、見ていると消毒やる人、マルチやる人が専属でやっているの、それでは自立できないのではと思う。手分けしてみんなでやって、全員がそれぞれの仕事をできるのが理想。自立したい人にはちゃんとやらせるべき。

A 作業効率を考えながらの作業に努めています。独立希望者には、都度色々な作業の経験を積ませていきます。



【全体・その他】

Q 大きい企業や組織はSDGsに向けての積極的な取り組みを行っているようだが、JAはそういった取り組みがあるのか？もし考えているようなら、今後充実させて行くべきだと思う。

A JAグループ全体で取り組みを行っております。17のアイコンがあり、それに向けてJAとして何に取り組んでいるのか、どのよう貢献できているのか、効果を確認することは難しいですが検証しながらすすめております。

Q みどりの食糧システムに関連して、国は有機農業を推進しているが、全農・洗馬農協がどう考えているのか？

A 環境に負荷を与えない農業の推進と理解しています。例えば廃プラの適正処理など現在取り組んでいる内容をさらにすすめていくことだと考えます。

*紙面の都合上割愛させていただきますが、今後のJA事業に反映させていけるよう努めて参ります。

夫婦で就農！

親元就農者に支援金贈呈

JA洗馬は2月5日、令和6年度就農支援金の贈呈式を本所で開いた。JA独自の補助対策「生産振興ビジョン」の就農支援事業の一環として、親元就農者を支援する。北沢組合長が、安藤留美さんに目録を手渡した。

同ビジョンは、生産振興や労働力確保などを目的とし平成23年度から始めた。後継者の育成、生産拡大支援や生産安定対策、就農支援などの事業と、ハウスや資材の導入に対する助成など多岐にわたる。安藤さんは、親元に就農する予定の50歳未満の後継者またはその配偶者を対象とした就農支援準備金の支援を受けた。



目録を受け取る安藤さん



安藤さんは、農業を営む両親が高齢となったこともあり後を継ぐため就農する。「今はまだ自分で全て考えて農業を行っているわけではないので気楽に行えているが、今後は経営者に立場も変わるので頑張っていきたい」と意気込みを語った。また、式に同席した夫の仁さんは、「もともと物を作ることが好きで、一次産業に憧れがあった」と言い、建築関係の会社を退職して妻の留美さんとともに就農する。二人は「会社員の時より収入を増やせるよう、夫婦仲良く経営をしていきたい」と目標を胸にした。

北沢組合長は「この支援準備金は先代の組合員の皆さんが農協に対する理解のもと積立ててくれた貴重な財源のなかから交付していることを理解して頂きたい。一日も早く地元地区の方と打ち解けて、この準備金を原資として生産拡大に一役買ってもらいたい」と激励した。

意見を事業運営に！

集落懇談会を開催

JA洗馬は2月12日、令和6年度集落懇談会を開いた。正組合員農家と准組合員など合わせて約60人が出席。JAの財務と事業状況、次期3カ年計画、自己改革工程表について説明した他、地区単位の分散会を開き、事業運営に対する質問や意見を交換した。

北沢組合長は「本年度は常態化した異常気象のなかで出荷数量が減少したものの単価高となり販売目標の30億円を達成することが出来ましたが、農家手取りということからすると厳しい場面もあったと思います。懇談会で出された意見については、理事会などで検討していきたい」とあいさつした。

分散会では「野菜販売単価は予約相対で進めていると思うが、気象に応じた交渉をぜひ行なってもらいたい」「昨今は野菜価格高騰が取り沙汰されがちだが、消費者にレタスの適正価格を知らせてもらいたい」などの意見があった。

寺澤専務は「貴重なご意見を戴いたのでJAでしっかりと検討して、事業運営にいかしていきたい」と話した。



地区ごとの分散会で意見を寄せる組合員



第201号 営農技術情報



経済部
生産販売課

気象経過について(佐原)

2月までは気温が高く乾燥傾向で推移したため、順調にマルチング作業が進み、2/15頃からレタス類の定植が始まりました。3月に入ってから複数回の降雪があり、作業が一時的に止まったものの、その後気温が上がり融雪が進み定植作業が本格的に始まったとともに、強風による砂塵が発生しました。

野菜関係(佐原)

(1)レタス類の管理について

3月中旬以降急激に気温が上がっているため、被覆資材除去後にやけの症状が発生する可能性があります。特にビクトリアは葉が薄く葉焼け症状が発生しやすいため、可能な限り次の日が曇雨天の日に除去をしてください。高温が続く場合は、除去後に必要に応じてかん水を行い、葉焼けの巻き込みを防ぐようにしてください。

5月中旬以降収穫する作型では、遅霜による凍霜害の発生が懸念されます。凍霜害の被害があり、生育が劣るものはヨーゲンアクセル等を使用し、樹勢の回復に努めてください。また、被覆資材除去後の低温、降雨によりサリナス系品種(サングロー、エスコート等)で斑点細菌病の発生が心配されるため、銅剤、抗生物質を用いて結球前までに防除を行ってください。

(2)スイートコーンの播種作業について

5月にかけて播種作業の時期となります。播種前には、鳥害対策としてキヒゲンR-2フロアブルを種子1kg(約4,000粒)に対して20mlを使用し、ビニール袋等に入れよく振ってまんべんなく処理してください。

播種時期に地面が乾燥していると発芽不良になりやすいため、ある程度圃場に水分がある状態で行ってください。また、播種後に降雨がなく地面が乾いている場合は、スプリンクラーで1時間程度、スミ散水で20分程度のかん水が好ましいですが、過度なかん水は地面を硬くし、発芽不良の原因になるため注意してください。

果樹関係(担当:角谷)

(1)苗木の定植について

苗木は発芽前に定植を行ってください。発芽、発根の始まった苗を定植すると植え傷みが大きくなり、生育が劣る場合があります。

定植時、台木部分が地上から見える位置で定植を行ってください。植穴の底が柔らかいと苗木が沈み台木部分が埋まる場合があるので、植穴はしっかりと踏み固めてください。

(2)凍霜害対策について

4月になり、凍霜害被害のリスクが高くなります。防霜ファンの点検、燃焼資材の準備を行ってください(特にリンゴ・ナシ)。燃焼資材の火点数が少ないと効果が劣ります。10a当り40~50点を目安に対策を行ってください。また、4月以降は畑かんの利用が可能になります。低温に当たる前日にかん水を行ってください。時間帯は、気温が一番高くなる日中に行い、地温を上げることで圃場全体に冷気が停滞しないよう対策してください。圃場に敷き藁をしていると地温が上がらず、低温に遭いやすくなるので注意してください。

(3)各品目の管理について

○リンゴ

燃焼資材、防霜ファンを併用し凍霜害対策を行ってください。

黒星病の重要な防除時期となり、落花期まで防除の徹底をしてください。腐らん病は発芽期～開花期にかけて罹病斑の発見ができます。見つけ次第、切除し焼却で処理をしてください。

○ナシ

リンゴ同様、燃焼資材、防霜ファンを併用し凍霜害対策を行ってください。

本年も凍霜害の被害が予想されます。芽かき、摘蕾を行う際には最小限に抑え、結実確保を優先してください。

りん片脱落期から開花期を中心に黒星病(幸水)、黒斑病(南水)、ケムシ類、ハマキムシ類などの防除を徹底してください。特に県内で「幸水」の黒星病の発生が問題となっています。薬剤がしっかりとかかるよう防除を行ってください。

○モモ

モモもリンゴやナシ程ではありませんが凍霜害被害が懸念されます。摘蕾を行う際は弱めに行い、結実確保に努めましょう。開花期以降、「せん孔細菌病」の防除を徹底してください。「アクレプト水和剤」、「アグリマイシン100」はぶどうにかかると無核果になる可能性があるため、ドリフトに注意してください。

○ブドウ

「シャインマスカット」、「クイーンルージュ」で黒とう病の発生が散見されます。休眠期防除では「デランフロアブル」を必ず散布してください。ブドウハモグリダニ防除として、石灰硫黄合剤、若しくはクムラスを必ず散布してください。

発芽期になり、短梢仕立てで2芽剪定している圃場は早めに2芽目を芽かきしてください。新梢誘引時まで残しておくと2芽目の新梢伸長が旺盛になり、基底芽と1芽目の新梢の生育が劣ってしまいます。新梢の利用は基底芽か1芽目の新梢を基本としてください。

また新梢を選定する際、なるべく細目の新梢を利用し、新梢の太さを揃えてあげることで開花～満開のバラつきを抑えることができます。

水稻関係(担当:松岡)

催芽～育苗管理

催芽は24～28℃程度のお湯に12時間ほど浸漬して芽が1mm程度になるように揃えます。お湯の温度をこれ以上上げるともみ枯れ細菌病等の増殖適温になるため注意してください。

水稻苗は中苗で育苗箱20～25枚必要になります。また、育苗箱が汚れている場合は病害の発生原因となるため、使用前までによく洗っておいてください。

エースマット等の人口育苗マットを使用する際は薄型になっているので、過剰覆土にならないように注意してください。かん水は播種当日の朝、もしくは前日の夕方に床土を入れた箱の底から水が落ちるくらいまで行ってください。この時に苗立枯病予防のために「ダコニール1000」を1000倍で灌注処理してください。(10ℓに対して10cc)

は種は田植の27～30日前に行ってください。この時、種粃が濡れていると機械に詰まりムラとなるため、種粃の水気は良く切っておいてください。また、覆土は種粃が隠れる程度にしてください。

播種した苗箱を置く床は凹凸がないように平らに均し、必要に応じてラブリットを敷いてから隙間を作らずに並べてください。床が凸凹していると生育ムラになり、並べた際に隙間があるとかん水ムラになるので注意してください。並べた後は乾燥防止と発芽揃いを良くするため、上にもラブリット等の被覆資材をかけてください。(気温にもよるが5日前後)。また、近年はハウス内温度が40℃を超えやすくなっているため発芽前でも気温の高い日はハウスを開けてハウス内温度の抑制も行ってください。

出芽後は被覆資材を外してください。ただし、夜間は温度が低下するのでトンネルでの被覆管理はできるようにしてください。かん水は土表面が白くなり始めた頃を目安に午前10時までに行ってください。(過かん水はカビの発生が、遅い時間のかん水は温度変化を生み、ムレ苗や立枯れ病の誘発につながります。)

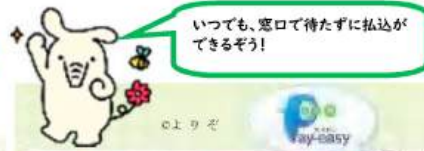


信用・共済情報

ペイジーマークのある納付書・払込書は
ATMで払込できます!



① 「**その他のお取引**」を選択 ② 「**税金・料金払込**」を選



③ 納付書・払込書に記載の
「**収納機関番号**」、「**納付番号**
または**お客様番号**」、「**確認**
番号」、「**納付区分**」を入力



④ 「**払込内容**」が画面に
表示されますので、内容を
確認し、よろしければ確認を
押す



⑤ 「**JAキャッシュカード**」の挿入
および「**暗証番号**」の入力



お問い合わせは・・・信用共済課 電話:53-5123

夢ある「農」を目指して 株)ドリームファーム洗馬の圃場から

株式会社ドリームファーム洗馬は、JA洗馬100%出資の子会社です。

県内でも有数の葉野菜生産量を誇る洗馬地区

農産物の生産及び販売、農業経営者の人材育成、食農教育や体験農業などを通じて、
洗馬地区の農業発展を目指しております!!



新メンバーの紹介

ドリームファームに新しい仲間が増えました。

- ・名 前 永原 里佳 24歳
- ・出身地 松本市梓川
- ・趣 味 ドラマ・映画鑑賞
(一番好きな映画は「踊る大捜査線」です)
- ・農業の好きなところ
屋外で太陽の光の下で仕事ができるところ
農業を通じて世の中に貢献出来ている、という実感が持てる。
- ・将来の夢
実家の畑と田んぼで作物を育て出荷したい。
特に美味しいトマトとお米を作りたいです。

農業に興味がある方・お仕事をお探しの方・収穫体験などのお申し込み、お問い合わせは・・・

株)ドリームファーム洗馬 代表取締役 寺澤 武憲 まで 電話:52-0108 (JA洗馬代表)



せばSSだより



企画担当：生活課
中野 裕一

4月よりガソリンスタンドは日曜日の営業を再開致します！！

営業時間 8:30～17:00

※4月より保育園・小学校が始まり、スタンド周辺が混雑しますので、
周辺の徐行やスタンド内の一方通行に、引き続きご協力お願い致します。



春耕キャンペーン実施中！！

4月1日(火)～5月6日(火) **軽油**が通常価格より**5円／ℓ引き！！**
更に！

4月26日(土)～5月6日(火) **ガソリン**が通常価格より**5円／ℓ引き！！**

この機会にぜひご利用下さい！



お問い合わせは・・・生活課 燃料部門（ガソリンスタンド） 電話：52-2542



俺 たち の 一 品
～農機・自動車情報～



バッテリー噴霧器の動作確認をお願いします！

レタスの出荷時期が近づいてまいりました。

バッテリー動噴の試運転を行い、ノズルの凍み割れ等確認をよろしくお願い
します。

生活課農機部門では随時バッテリー動噴の修理を受け付けております。

農機部門では5月より土曜日営業を開始します

毎月第2、第4土曜が営業日となります。（5月～10月末頃迄）
よろしくお願いします。

お問い合わせは・・・生活課 農機部門（電話：54-2471）

企画担当：生活課
清水 直幸



クリアせば からの便利

担当：福祉介護課
奈良井 かおり・味澤 京子

クリアせばの中で営業しておりました、「JA洗馬居宅介護支援事業所」が移転します！！

令和7年4月1日から介護支援専門員増員に伴い、移転することになりましたのでお知らせします。

居宅介護支援事業所とは？

◎ケアマネジャーが可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことが出来るよう、ケアプラン(介護計画)を作成いたします。

◎介護保険サービス(住宅改修、福祉用具のレンタル・購入など)に関するご相談を承ります。

◎介護保険の申請代行も行います。



JA洗馬居宅介護支援事業所（総称:JA福祉相談センター）

新住所 〒399-6462 塩尻市洗馬983番地

電話:0263-54-2767 FAX:0263-88-2768



今までは西部地区の方が対象でしたが、塩尻全地区対応させていただきますので、介護でお困りの方はご相談ください。



お問い合わせ・ご相談などいつでもお待ちしております。

JA洗馬小規模多機能型居宅介護事業所 クリアせば 電話：50-6177

JA洗馬居宅介護支援事業所（JA福祉相談センター）電話：54-2767

旬風

農産物直売所アピス

農産物加工部会

部員募集中です!!



ただ今、JA洗馬農産物加工部会では新規会員を募集しています。
直売所アピスにて火・金曜日、毎月第3土曜日を中心にお菓子などの
加工品を販売しています。



楽しく一緒に活動しませんか。

興味のある方、活動内容について詳しく知りたい方は

加工部会の事務局担当・太田（生活課54-2302）までご連絡ください。

毎年、JA祭で撒かれる紅白餅や各地区の
敬老会などで配られるお赤飯も加工部会が
作っています。



直売所春まつりを今年も開催しま
す（詳細は別チラシで）直売部会会
員の皆様が（予想外の天候にも負け
ずに、この日に出荷できるように育
てた（感謝です））地元産の春野
菜・野菜苗の他、山菜・イワナ炭火
焼や加工部会の手作りお菓子も販売
します。

屋台の出店や店内での特売品も用
意してお待ちしております。

是非お出かけください。

生産者直売部会員さん随時募集中!!

各種お申し込み・お問い合わせは・・・
生活課 電話：54-2302

月曜～土曜日
日曜定休日

農産物直売所アピス
AM9：00～PM5：00まで営業中
毎週土曜は特売日!! ぜひ来てね!!

構成および職員配置

青字は直近異動職員および前所属

総務企画管理部 次長（兼アピス店長）：大熊 健一郎 総務企画管理部統括・アピス店統括

総務管理課（☎52-0108）

JA洗馬の中枢機能を担う部署。購買、販売他各事業の精算経理、総務全般業務や決算事務を担う部署。また、組合員加入脱退等、維持管理業務ほか、広報やくらしの活動企画相談窓口、融資審査、リスク管理等も担う。

課長：大槻 智子 総務管理業務統括
審査役：吉田 裕一 地域振興・広報・融資審査統括
主任：中野 沙緒理 総務管理業務担当
係：北原 遼一 総務管理業務担当
係：新村 唯 総務管理業務担当
係：竹原 恵理香 総務管理業務担当
係：平田 あゆみ（新入職員） 総務管理業務担当
係：塚原 真悠 労働基準法に定める休暇中

福祉介護課（ｸﾘｱｾﾞﾊﾞ）（☎50-6177）

小規模多機能型居宅介護事業所ｸﾘｱｾﾞﾊﾞ。地域密着型介護施設としてご利用者様、ご家族様を支える。

管理者：奈良井 かおり
ｸﾘｱｾﾞﾊﾞ事業所統括
係：味澤 京子
福祉介護業務担当・助け合い組織事務局

新体制の下、
一丸となって
頑張ります!!

金融部 部長（理事金融部長）：都筑 和彦（再雇用） 金融部統括

信用共済課

共済部門（☎53-5123）

「ひと・いえ・くるま」の3大保障をカバーする各種共済商品取り扱い部署。専門的知識を有するライフアドバイザーによるご提案活動も実施。共栄火災代理店・自賠責窓口。

審査役：太田 めぐみ 共済業務統括
主任：唐澤 ことみ 短期共済窓口担当
主任：橋原 昌伸 複合渉外推進担当
係：飯塚 淳子 複合渉外推進担当
係：小松 瑞枝 長期共済窓口担当
係：児野 慧史（新入職員） 複合渉外推進担当

信用部門（☎53-5123）

貯金・貸出・為替取引のほか、各種公共料金等代理収納金融機関。公的年金および農業者年金各種相談窓口でもあり、相続相談や資金運用相談にも対応。

審査役：小林 優 信用業務統括
係：齊藤 司 貸付担当
係：園原 万里子（総務管理課） 信用窓口担当
係：田中 美沙希 信用窓口担当
係：堀内 ひらり 信用窓口担当

令和7年3月末 定年退職職員のご紹介



お世話になりました。
再雇用で働きますので
これからもよろしくお
願いします。

金融部 理事金融部長：都筑 和彦

内部監査室（☎52-0108）
室長（係長）：中原 広幸

JAの通常業務に対し、法令、内部諸規程等と照合し、適正な業務運営を確保するための監査部署。行政検査及び会計監査人監査、監事監査事務局。

令和7年度 JA洗馬組織

令和7年4月1日現在 パート、アルバイト職員を除く。

経 済 部 部長（兼総務企画管理部部長）：青柳 修 経済部統括・総務企画管理部統括

生 産 販 売 課

生産資材部門（☎52-4469）

農業生産に欠かせない、肥料や農薬はじめ、各種園芸・包装資材全般を取り扱う部署。

考查役：波多野 克彦（係長）

生産販売課業務統括
肥料担当

係長：宮澤 泰伸

農薬・他資材担当
農業労働力相談員

係：杉山 菜々葉

資材窓口・種子担当

係：霜鳥 拓末

マルチ担当

係：曾根原 汐音

資材窓口・農具担当

臨職：北澤 厚（同生産支援部門）

出包・堆肥担当

営農指導部門（☎52-4476）

全JA事業の根源となる営農指導担当部署。葉野菜、果菜、果樹、水稻栽培指導や税務相談等も実施。

係：角谷 慎

果樹、畜産担当・青年部事務局
果樹棚資材担当
農業労働力相談員

係：松岡 勁樹

野菜、米穀担当

係：佐原 果緒里

野菜担当・パセリ部会担当

係：三村 倅槻（新入職員）

野菜担当

販売部門（☎52-2541）

出荷された農産物を、市場等へ送り、農家にかわり販売対応を行う部署。

係長：上條 博紀

販売業務担当

係長：丸山 多恵子

販売業務担当

係：林 春美

販売業務担当

生産支援部門（☎54-2767）

生産支援センター業務全般。

主任：中野 裕一

生産支援センター兼燃料部門担当

※武田勲課長代理は3月31日に退職し、4月1日よりパート職員として勤務します。

生 活 課

燃料部門（ガソリンスタンド ☎52-2542・LPG ☎52-6633）

スタンド業務全般（店頭給油および配送業務）のほか、LPガス供給事業対応部署。このほか、自動洗車機管理および固形燃料（豆炭等）も取り扱う。

課長：伊沢 智 生活課統括

係：北沢 直之 LPG担当

組織購買部門（直売所アピス・葬祭他）（☎54-2302）

農産物直売所アピス管理部門のほか、葬祭事業取扱いも行。くらしを支える「生活用品全般」について、各種取り扱い対応部署。

係：太田 裕子

直売所アピス担当・女性部事務局
直売部会事務局・農産物加工部会事務局

係：内田 久美（信用共済課）直売所アピス担当

係：長尾 俊樹

葬祭担当・直売所アピス担当

農機部門（機械化センター）（☎54-2471）

農業生産に欠かすことのできない、大型～小型農機の整備・販売対応部門。JAの農機部門なので、各種メーカー農機具の取り扱いに精通しており便利。

係：田中 孝 農機整備・販売他担当

係：寺澤 弘晃 農機整備・販売他担当

臨職：吉江 真樹雄 農機整備・販売他担当

自動車部門（機械化センター）（☎54-2471）

農業生産に欠かすことのできない、各種トラックはじめ、豊かな暮らしを演出する各メーカー車種の販売・整備対応部門。車検業務も取り扱う。

考查役：塩原 秀樹 農機・自動車部門統括

係：清水 直幸 自動車整備・販売他担当

係：成田 諭 自動車整備・販売他担当

臨職：塩原 聡 自動車整備・販売他担当

理事会より こんにちは!!

毎月定例開催しております理事会から、組合員の皆様や地域の皆様に「お伝えしたい内容」、「ご理解いただきたい内容」をピックアップしてお届けしております。

尚、議事録詳細につきましては、理事会議事録閲覧要領に基づき閲覧申込を行うことが可能です。

2/28（金）理事会より

令和7年度事業計画（案）及び資産取得について

令和7年度各事業における収支計画と資産取得についての協議を行いました。理事会では、各事業手数料の内容や費用に関する説明に対し、積極的な議論が行われ計画案を第77回通常総会へ付議していくことを可決しました。

3/19（水）理事会より

令和6年度決算確定に向けた承認事項について

各監査前の令和6年度決算が確定したため、資産査定結果はじめ、貸借対照表・損益計算書などについて検討しました。事業利益は7,100万円と昨年度に比べ3,100万円減少と前年を下回る実績であったことが報告されました。野菜の出荷数量減による予冷収益の減少などにより事業総利益は前年比1,800万円減の6億3千万円。事業管理費については、堆肥舎の改修による保守修繕費の増加などにより前年比1,300万円増の5億6,700万円となりました。また、総会へ付議すべき剰余金処分案として出資配当や事業分量配当の基準についても協議しました。JA洗馬を利用して頂いた組合員の皆様への還元として、出資金に対する配当が1.5%の1,400万円、事業分量配当は4,000万円と当期剰余金1億円の半分を還元する内容で総会議案として付議していくことを決定しました。

3月31日（月） JA洗馬本所会議室

◆協議事項

- | | |
|------------------|-------------------|
| ①貸出審議について | ④集落憩談会事業別質疑応答について |
| ②令和7年度出荷経費明細について | ⑤各協定書の締結について |
| ③監査報酬等の決定について | |

今後の予定

- ・4月29日（火） 農産物直売所アピス春まつり
- ・5月26日（月） 第77回通常総会

JA洗馬からの伝言板

新入職員紹介



(写真右から)
【生産販売課営農指導係】
 三村 倅規 (塩尻市広丘野村)
 今はまだ右も左も分からない状態です。たくさんの経験を積んでいきたいと感じています。組合員の皆様これからよろしく願います。

【総務管理課総務管理係】
 平田 あゆみ (山形村)
 初めての環境と仕事なので、少しでも早く慣れる事が出来るように元気にあいさつをし、積極的に仕事をしていきたいです。よろしく願います。

【信用共済課共済係】
 児野 慧史 (塩尻市大門)
 一日も早く環境に慣れ、皆様のお役に立てるよう努力して参ります。よろしくお願い致します。

JA洗馬 4～5月連休中の営業日程

	4月28日 (月)	4月29日 (火)	4月30日 (水)	5月1日 (木)	5月2日 (金)	5月3日 (土)	5月4日 (日)	5月5日 (月)	5月6日 (火)	5月7日 (水)
A T M	8:45 ~ 19:00	9:00 ~ 19:00	8:45 ~ 19:00			9:00 ~ 19:00				8:45 ~ 19:00
信用窓口	9:00 ~ 15:00	休 業	9:00 ~ 15:00			休 業				9:00 ~ 15:00
共 済 総務管理	8:30 ~ 17:00		8:30 ~ 17:00							8:30 ~ 17:00
生産資材 営農販売	8:30 ~ 17:00									
自 動 車	8:30 ~ 17:00	休 業	8:30 ~ 17:00			休 業				8:30 ~ 17:00
農 機	8:30 ~ 17:00	休 業	8:30 ~ 17:00			8:30 ~ 17:00	休 業	8:30 ~ 17:00	休 業	8:30 ~ 17:00
スタンド	8:30 ~ 17:00	8:30 ~ 18:00	8:30 ~ 17:00			8:30 ~ 18:00	8:30 ~ 17:00		8:30 ~ 18:00	8:30 ~ 17:00
洗 車 機	8:30 ~ 17:00									
農産物直売所 アビス	9:00 ~ 17:00	春まつり 9:00 ~ 17:00	9:00 ~ 17:00				休 業	9:00 ~ 17:00		

※農機の営業については、部品発注が出来ないため整備内容が限られます。

頭の柔軟体操 3か所の まちがいに気づくかな？

企画担当：総務管理課 中野 沙緒理

今回の撮影：農薬配布

正

誤



151号の答えはここ

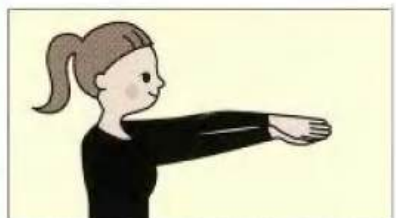
腕を前、左右、上に伸ばして手のひら2回転



(1)両手を胸の前で合わせ、手のひらの中心を軸にして離れないようにしながらそれぞれ反対方向に回転させ、腕を前に伸ばします。その後、腕は伸ばしたまま反対方向に手のひらを回転させます。



(2) (1)から続きます。腕を伸ばしたまま手のひらをこすりながら回転させ、腕を右方向へ伸ばします。その後、腕は伸ばしたまま反対方向に手のひらを回転させます。



(3) (2)から続きます。腕を伸ばしたまま、手のひらをこすりながら回転させ、腕を左方向へ伸ばします。その後、腕は伸ばしたまま反対方向に手のひらを回転させます。



(4)最後に手のひらをこすりながら回転させ、腕を上へ伸ばします。その後、腕は伸ばしたまま反対方向に手のひらを回転させます。(1)～(4)を5回繰り返します。

前回紹介した手のひら2回転体操の応用編です。今回は、手のひらをこすりながら回転させる際に腕を伸ばし、ひねったりすることで上半身の血行も促進されます。日常生活であり使われない筋肉を使うので、肩や首の凝りほぐしにも効果的です。

手のひらを回転させるときは鼻から息を吸い、腕の伸ばし始めとともに口から息を吐き、伸ばし切ったときには息も吐き切ります。手を使った複雑な体操は、脳のトレーニングにもなります。畑仕事やデスクワークなど、同じ姿勢を長時間続けているときなどに行うと良いでしょう。

手のひら2回転で脳の血行促進 応用編

脳トレ！ 手足の体操

健康生活研究所所長 堤 喜久雄

ポイント 息は吸い始めから10秒程度かけてしっかり吐き切りましょう。

せば

令和7年4月第152号

◆発行/洗馬農業協同組合

◆編集/広報事業検討会議

◆事務局/総務企画管理部総務管理課

長野県塩尻市大字洗馬2720-3 TEL:0263-52-0108